



# かまいし 市議会だより

- 6月定例会の概要……………2
- 議決議案・議員表彰……………3
- 一般質問（10人登壇）… 4
- 議案審議……………14
- 議会改革特別委員会……………15
- 議員全員協議会……………15
- 議会の動き……………16



## 6月定例会の概要

## 市民の安心・安全な生活を守れ

## 情報管理と災害対策の強化を

6月定例会は、6月13日から6月24日まで、12日間の会期で開催しました。

初日には、職員2名の懲戒処分、新型コロナウイルス感染症対策、岩手県が公表した津波浸水想定、釜石市民体育館の利用再開に向けた取組について市長から報告がありました。また、本定例会に提出された議案についての説明が行われ、21日からの一般質問には10人が登壇し、市政課題について議論を交わしました。

24日に議案審議が行われ、市長提出議案17件について、全て原案のとおり承認、可決しました。なお、請願1件は民生常任委員会に付託し、継続審査となりました。

今定例会では10名が一般質問に登壇し、特定個人情報等の個人情報情報が漏えいした事案や岩手県が公表した津波浸水想定に係る防災対策等について質しました。

市長は本年5月26日に開かれた臨時記者会見において、職員2名を懲戒免職とする旨の発表をしました。

被処分者である職員2名は、市民の個人情報記載されたファイルが電子メールに添付するなどして自宅パソコンのメールアドレスに送信することで情報を漏

えいしてしまいました。これを受け、多くの議員から当局の情報セキュリティに対する認識の甘さを指摘するなど質問が集中しました。

個人情報の漏えいは市民の安心・安全な生活を脅かすだけでなく、全国的に取得を推進しているマイナンバーカードの普及にも影を落とします。当局からは、ハード面とソフト面双方の視点から改善策を講じるとの発言がありました。失った信頼を取り戻すことは、容易なことではありません

ん。当局だけではなく、議会も市政を監視する立場として皆様の信頼回復に努めてまいります。

岩手県が公表した津波浸水想定を受け、当市の防災対策も論点となりました。

自主防災組織を強化する必要があるとの指摘がされたほか、大規模災害発生時の避難所運営について女性の視点を反映させる必要があるなどの意見が出されました。また、避難は徒歩が原則ですが、状況に応じて車を利用できるように見直し

た方が良いという提言もありました。  
市民の生命・財産を守るためにも、防災対策は行政と市民が手を携えて、強力に推進していく必要があるのではないのでしょうか。

また、市民体育館が先の地震の影響で、天井部のポルトが破断し、利用できない状態となりました。議員からは、市民のスポーツ活動に大きな支障が出ていることに加え、各種スポーツ団体に対する支援が十分行き届いていないことが指摘され、当局のスポーツに対する姿勢に苦言を呈しました。

議案審議においては、限りある財源の使い方について指摘がされました。赤字が常態化している物産センターを始めとする公共施設全般の在り方について、具体的な計画や投資効果に基づく説明が出来ていないなど、限りある財源の有効的な活用とその予算化を求める声が上がりました。

# 議 決 議 案

## 6月定例会

議案番号	議案名	審議結果	
報 告	第1号 令和3年度釜石市一般会計繰越明許費の報告について		
	第2号 令和3年度釜石市水道事業会計予算繰越の報告について		
	第3号 令和3年度釜石市公共下水道事業会計予算繰越の報告について		
議	第30号 釜石市市税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求め ることについて	承認	全員
	第31号 釜石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分に関 し承認を求めることについて	承認	全員
	第32号 釜石市教育研究所設置条例の一部を改正する条例の専決処分に関 し承認を求めることについて	承認	全員
	第33号 令和3年度釜石市一般会計補正予算(第8号)の専決処分に関し 承認を求めることについて	承認	全員
	第34号 釜石市和山牧場の指定管理者の指定の専決処分に関し承認を求め ることについて	承認	全員
	第35号 釜石市市税条例等の一部を改正する条例	可決	全員
	第36号 釜石市子ども・妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部 を改正する条例	可決	全員
	第37号 釜石市ひとり親家庭医療費給付条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第38号 釜石市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第39号 釜石市障害児通所支援施設条例の一部を改正する条例	可決	全員
案	第40号 根浜海岸観光施設条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第41号 釜石市営住宅条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第42号 令和4年度釜石市一般会計補正予算(第1号)	可決	全員
	第43号 財産の取得に関し議決を求めることについて	可決	全員

### 議案等の賛否

6月定例会では賛否が分かれた議案はありません。

## 議 員 表 彰

全国市議会議長会第98回定期総会において表彰を受けた議員に対し、表彰状と記念章の伝達を行いました。

議員在職10年以上  
 木村 琳藏 副議長  
 菊池 幸徳 議長  
 遠藤 幸徳 議員



遠藤議員 木村議長 菊池副議長



三浦 一 泰  
(清和クラブ)

### 質問項目

- ・市民の立場に立った行政の在り方について
- ・若者の定住促進について

## 職員が相談できる窓口が必要では

### コンプラ等の相談窓口を設置する

**議員** 元女性係長はどのようにして個人情報を不正に取得したのか。

**総務課長** 市では、異動時期に業務引き継ぎデータを交換するフォルダを設けて全職員がアクセスできる状況にしていた。元職員はそのフォルダにアクセスし自分と関係のないデータをコピーして個人情報を取得していたと思われる。パソコンでの個人情報の取り扱いには、セキュリティポリシーでは禁止事項であった。

**議員** 公益通報者保護法の整備とコンプライアンス相談室の設置を考えると、

**副市長** 6月1日施行の改正公益通報者保護法の整備は、行政機関として地方自治体も対象になるのか等詳細を調査した上で必要に応じて設置したい。コンプラ

ライアンスに加えてハラスメント等の相談窓口を設置することで指示している。

**議員** 今後いかにして失った信頼を回復させるのか。

**市長** マイナンバーに関しては、国との関係の中で次の展開が明確になった時点で、対象者にお知らせしていくことになる。情報漏えいは、自宅のパソコンに所持していた個人情報デー

タを警察立会いの下で全て消去した。現時点では外部に漏れたところはない。庁内に副市長がトップで調査委員会を立ち上げ2人の職員以外の関係がどうなっているのか等調査している。併せて、改善策についてもハード、ソフト両面でセキュリティ対策を進めている。私も含めて今回関わった方々の責任についても、今後十分考え対応していく。信頼回復に向けて庁内一丸となって全力で取り組んで参りたい。

**議員** 釜石市で働く若者にとって魅力的な施策が薄

セキュリティポリシー…企業や組織において実施する情報セキュリティ対策の方針や行動指針のこと  
コンプライアンス…規則、法令、社会で守られているルールを守ること。

いように思うが考えは。

**産業振興部長** 近隣の市

にはあるが、釜石にはないお店があるのでないか、こういう公園が欲しいのではないかと議論は行っているし、これからも緩めずに取り組んでいきたいと思っている。しかし、頑張っても釜石の商圏では達成

できないものもあるということを震災以降10年間で学んできた。若者が求めていることに対してどういったことをやれば可能性が上がり、近隣市町との差別化が図られるかということもこれから絶えず議論して検討していくのでご理解頂きたい。



釜石市役所

# 自主防災組織の強化育成を図れ

## 活性化に向け内容を充実させたい

**議員**

自主防災組織の育

成強化、消防団の活性化は

基本方針の理念に沿うもの

であり、それぞれが持てる

機能を有効に発揮させるこ

とが、市民の生命・身体及

び財産を災害から守ること

に繋がっていく重要な施策

と考える。自主防災組織は

どれだけ前に進められたの

か伺いたい。

**危機管理監**

自主防災組

織は、「防災思想の普及や、

地域住民の連帯意識と防災

意識を高め、風水害や地

震、あるいは火災等による

被害の防止や軽減など、防

災活動を通じて明るく住み

よい地域づくりに寄与する

こと」を目的として組織さ

れた住民の自主的運営によ

る防災組織だ。市内の組織

数は現在46組織が結成され

ている。東日本大震災後

に、新たに自主防災の組織

化を目指す活動を後押しす

るため、結成マニュアルの

リニューアルや、令和2年

に公表された日本海溝・千

島海溝沿いの津波浸水想定

の住民説明会の際にもパン

フレットを作成し、参加し

た住民に配布を行い、新た

な自主防災組織の結成を促

している。しかし、近年は

人口減少や高齢化等で活動

への参加者が減少、地域コ

ミュニティを維持する力が

弱まっていることに加え、

新型コロナウイルス感染症

拡大防止のため、活動規模

を縮小もしくは活動を中止

せざるを得ない状況にあっ

た。令和2年9月の内閣府

による日本海溝・千島海溝

沿いの巨大地震による津波

浸水想定公表を受けて、

自主防災組織の組織化に向

けた活動を始めた中妻地域

会議の例はあるものの、市

内全体としてみれば活動は

停滞していると言わざるを

得ない。46組織の連絡体制

の再確認など自主防災組織

の活性化に向けて、内容を

充実させた市の自主防災組

織育成助成事業補助金を活

用し、取組を進めてまいり

たい。宮城県、青森県にも

新たな浸水想定が出されて

おり、各市町村の計画見直

しが進められていると伺っ

ていることから、自主防災

組織の情報収集を行うとと

もに、先進的な取組を進め

ている市町村の視察なども

行いながら、自主防災組織

の育成・強化は市が担うべ

き重要な課題との認識をも

って取組を進めていく。



高台に設置された備蓄倉庫



山崎 長 栄  
(公明党)

### 質問項目

- ・防災行政について
- ・行政窓口の改善について
- ・「改正所有者不明土地利用円滑化特別措置法」の施行について



磯崎翔太  
(創政会)

### 質問項目

- ・公民連携について
- ・生活保護制度について
- ・市職員の懲戒事案について

## 懲戒処分が監査に与える影響は

### 昨年度の定期監査は適切に実施された

**議員** 報道によれば、懲戒処分となった職員が財務監査項目を不正に外していた等の指摘がされている。監査に与える影響は。

**監査委員** 外したと指摘

されたものは財務監査で、市の財務事務の執行が適正かつ効率的に行われたかを監査するものであり、定期監査とも呼ばれている。この定期監査の手続きだが、実施要領に基づいて担当課から契約や補助金など重点的に監査する項目の一覧をあらかじめ提出してもらい、これら事業について、どれを選択するかは代表監

査委員である私が行っている。事業すべてを見るわけではないので当然、選ばれない事業もある。報道によれば、監査事務局職員が監査項目から外す旨のメールを送信したとあるが、当該職員には書面監査の対象となる事業を決定する権限はない。また、事業を外すために調書を改ざんした事実もない。当該職員のメールのやり取りは、私の事業選択に全く何の影響も及ぼしていないため、書面監査となる事業選定の公正さは保たれていると認識している。今回の事案については

メールを送った相手方の担当する事業が書面監査の対象とならなかっただけで、意図的に選択しなかったということではない。これを受けて監査をやり直すかどうかだが、定期監査実施後に、随時監査を実施できる。この随時監査についての説明が監査をやり直すという趣旨の報道に繋がったと推察する。この随時監査については状況に応じて随時適切に実施する。なお、昨年度実施した定期監査については定められた要領に則り、適切に実施されている。

**議員** 大多数の職員が市民のために尽力している。彼らまで批判の対象となることに心が痛む。職員のモチベーション低下も危惧される。市長から激励を。

しまったのは私を含め幹部職員の責任である。今回の件を教訓として改善策を講じながら信頼回復に努める。休日、昼夜関係なく市民のために尽力している職員も多い。彼らがあらぬ誹謗中傷を受けることの無いようにしたい。これからも市のために頑張ってほしい。

随時監査：監査委員は定期監査のほか、必要があると認めるときは、いつでも財務監査をすることができる。（地方自治法第199条第5項の規定）



議場（釜石市役所大会議室）

# 市の情報漏えいが発生した要因は

## 職員採用時に資質を見る

**議員** 今回の情報漏えいという不祥事は釜石市民だけでなくマイナンバーカード普及を進める国とそれを理解し登録した国民を裏切るものであり公務員の信用を失墜させた。発生の要因は。

**総務課長** 現時点で警察でも捜査中だ。職員採用の段階から公務員を目指す人の資質を見なくてはならない。公務員として研修を通して人材育成をする。

### 再犯防止推進計画

**議員** この計画は犯罪をした者等が、後に社会の一

員として復帰し国民が犯罪被害を受けない安全で安心な社会の実現を目指すものだ。釜石地区保護司会が再犯防止推進法の公布、施行を受け4年前にこの計画策定への働きかけを当局に行っている。再犯防止推進計画の策定と必要性について当局の考えは。

**保健福祉部長** 犯罪をした人が地域社会で孤立しないよう地域の関係機関や民間団体等が緊密に協力し息の長い支援等を実施することが重要だ。このような取組の基本的指針となる再犯防止推進計画の策定は必要だ。

### 適切な公共施設の場所

**議員** 浸水想定区域外に公共施設を建設する重要性についてどのようにとらえているか。

**危機管理監** 市庁舎及び出張所の建築についての考え方として津波想定区域外に整備することを基本とするが、住民サービスの観点から住宅地が津波想定区域内に整備される場合は、想定浸水深2メートル以下を条件に構造的配慮と浸水深の低いエリアを選択するなどした上で同区域内への建築も許容することとしている。

## 佐山川洪水対策

らず地域住民が不安を抱えている。工事時期と住民への説明は。

**議員** 令和元年の台風19号洪水被害には小川町佐山川が氾濫し民家に土砂流入したことで家屋が全壊した。

この土砂災害の要因である佐山川への土砂崩れ対策工事はいまだに実施されてお

**建設部長** 令和4年度に着工することを住民に説明した。対策工事の内容が決まり次第あらためて説明し、速やかな改修工事の実施に努め住民の安全安心な生活環境の構築を図る。



土砂崩れ対策工事を待つ佐山川



佐々木 聡  
(令和クラブ)

### 質問項目

- ・連携協定について
- ・再犯防止推進計画について
- ・釜石市DX基本計画について
- ・防災行政について



千葉 榮  
(21世紀の会)

質問項目

- ・総合型地域スポーツクラブの在り方と取り組みについて
- ・釜石鶴住居復興スタジアムの維持管理について
- ・陸上競技場の取り組みについて

# 陸上競技場の整備は

## 陸上競技場は必ず整備する

**議員** 陸上競技場の今後の整備について、スタジアムに陸上競技場を整備する場合、ワールドカップ終了後に検討することだったが。

用も一つの案。今後、新庁舎の整備、財源等の問題も有るが、陸上競技場は必ず整備する。

ない理由と加盟によるメリットは。また、今まで、スポーツ少年団・体育協会に加盟している団体にどのような支援をしてきたのか。

**文化スポーツ部長** 公認としての競技場の必要性、施設設備予定地や運営計画について改めて関係機関と共有連携を図り、整備について可能性を探っていく。

**議員** 令和4年度から10ヶ年の期間で市スポーツ推進計画を策定することだが、国で策定した基本計画を基に策定したのか。

**文化スポーツ部長** 人口減少、少子化による人材不足と活動に必要な財源、活動拠点となる施設の確保が課題と捉える。メリットは創設、活動事業に対し助成が受けられ、施設整備にも助成制度がある。スポーツ少年団・体育協会に加盟している団体には活動奨励金、大会への補助金等の支援を行っている。

**議員** テニスコート・陸上競技場を平田球場北側の元仮設住宅跡地に整備する考えはないのか。

**市長** 国の第3期スポーツ基本計画が本年3月に策定された。その方針と当市の計画を連携させるため、市の情勢と照らし合わせた計画内容となるよう策定作業を進めている。

**議員** 総合型地域スポーツクラブの加盟団体が増える

**市長** 場所については、ラグビー場・平田公園の活

用を進めている。

用を進めている。



平田公園多目的グラウンド

**議員** 公共施設の維持管理、スタジアムの今後の利活用の取組について、公共施設等管理計画に個別施設計画の内容を反映して見直すことだったが、その後見直したのか。

理する必要があるため、現時点で計画の改訂は行っていない。

**総務企画部長** 公営住宅や学校施設のほか、インフラ系公共施設等についても整備

**議員** スタジアムの経済効果は。

**文化スポーツ部長** スタジアムの活用により、市内への経済効果が波及する可能性がある大会や合宿の誘致に取り組む。



# 全校への教科担任制導入の見通しは

## 現在の配置条件では全校配置は困難

**議員** 令和4年度から小

学校高学年を対象に教科担任制が導入されたが、実施状況について伺う。

**教育長** 教科指導を行う

教員は3校に配置された。1校は既に教科担任制の実施校であり、高学年の算数と理科、4年生の書写を行っている。2校は今年度からの実施校であり、1校は高学年の理科と全学年の体育を行い、もう1校では4年生から6年生の算数と理科を行っている。また、教員が配置された3校とは別に加配教員を活用し学校独自で教科担任制を行っている

る学校が1校ある。

**議員** 全小学校への導入の見通しは。

**学校教育課長** 現在、配置

する要因として求められる条件では市内全校への配置は困難となっている。教科担任は週24時間程度の指導を行うことになっているため学校の規模によって配置が限られている。

**議員** 期日前移動投票所の

在り方について、町内会や地域の方々から現状を伺いながら検討してはどうか。  
**総務課長** 高齢化率の現状を考えると移動式の投票所や当日でなくても投票で

きる環境づくりは大事だと

考える。まずは参院選の投票結果を検証し、各町内会長等に意見を伺った上で、誰もが安心して投票できる環境づくりに努めたい。

**議員** 白血病による死亡

率は年々増加している。完治できる療法として骨髄移植が有効だが、ドナー登録者の不足から、行われている手術は移植希望者の約6割とのこと。県は、市町村に対し、骨髄ドナー等に対する助成制度の創設を促しているが当局の所見は。

**市長** 県は、令和2年度

からドナー登録本人または

その方が勤務する事業所に  
対し市町村が助成する場合、  
その経費に対し市町村に助  
成する制度を創設している。  
移植が必要な患者は、年間  
2千人以上いると言われて  
いるが、提供者であるドナ  
ーと移植希望者とのHLA  
が適合しなければならぬ  
ため、適合するドナーを見

つけるには、一人でも多く  
ドナー登録をしてもらうこ  
とが重要となる。制度創設  
については、ドナー側の経  
済的負担等を軽減し、一人  
でも多くの患者が骨髄の提  
供を受ける機会が確保され  
る必要があることを踏まえ  
検討しなければならないと  
考えている。



ドナー登録のしおり

HLA…ヒト白血球抗原のこと。白血球の血液型と言えるもの。



細田孝子  
(公明党)

### 質問項目

- ・保健福祉行政について
- ・教育行政について
- ・選挙の投票について



古川 愛明  
(創政会)

### 質問項目

- ・危機管理行政について
- ・東日本大震災復興まちづくりについて

## 防災担当部署への女性職員配置は

### 発災時女性ニーズ対応に向け検討

**議員** 内閣府男女共同参画局は、東日本大震災後、

平時の備えや災害後の支援に男女共同参画の視点を反映するよう自治体に促す施策を策定している。避難所運営や物資調達等の対策、特に、女性目線での避難所対応等、女性でなければ気がつかないこと、女性でなければ出来ないことへのアプローチ、妊婦や高齢者のお世話等、女性独自の目線が大事である。今後ますます女性防災リーダーの育成が必要ではないかと考える。防災管理部署への女性職員の配置は。

**市長** 女性職員の配置が低い背景として、災害関連業務は緊急対応が必要となる業務が多いことから、

女性よりも男性の配属が優先される領域と考えられていることや、女性職員がほとんどいない職場のため、定着が困難なことが要因である。しかし、防災施策に女性が積極的に参画し、女性の視点に立った事前防災、災害対応を行うことは防災力全般の向上に寄与するものと捉えている。市は女性の意見を汲み上げその知見を防災施策に反映するため、平成29年に金石市

防災会議条例を一部改正し委員定数を増やすとともに、関係団体に女性委員の候補者を推薦していた。など、女性委員の増員に努めている。今後も女性の視点から必要な施策を考え、

地域防災計画や各種マニュアルに反映させ、発災時には女性のニーズに的確に対応できるよう女性職員の配置について検討していく。**議員** 女性の意見を汲み上げ、その知見を防災施策に反映させる。非常に良いことだがその知見や施策を実践、実行するのも女性でなければと考える。各地で

地震等災害が増えている今こそ、女性の視点から様々な実行できるリーダー育成の時期と考えるが。

**防災危機管理課長** 災害対応においては、現場レベルで女性職員を配置し、女性視点を交えた対応に努めている。市職員のうち防災士

の資格を持ち、在職している女性職員は16名となっており、女性の視点から実行できる防災リーダーになり得る人材だと捉えている。女性の防災リーダー育成は重要な施策であると認識しており、防災担当部署への女性職員の配置を検討する。



女性目線での災害対応を

# 庁舎建設後の公共施設の有効利用は

## 公共施設管理計画で基本方針を示す

**議員** 新庁舎建設を機会に、シープラザ釜石を始め公共施設の利活用と関連施設の新庁舎への移設、増設はどのように考えているか。

**総務企画部長** 公共施設管理計画の中で示すが、シープラザ釜石は長寿命化の検討、また、新しいテナントを入れながら指定管理者制度の導入を検討する。保健福祉センターは現状維持を基本方針とし、複合化や民間譲渡等を検討していく。

**議員** 現在の第一庁舎から第五庁舎はどうなるのか。  
**総務企画部長** 第一庁舎から第五庁舎の組織機関のす

べてと、保健福祉センターやシープラザ釜石内の行政部局も新市庁舎に入居予定となっている。市役所、市議会以外の組織機関としては、盛岡地方事務局釜石証

明サービスセンター、釜石市消費生活センター、釜石大槌地区行政事務組合が入居する予定である。

**議員** 学校法人龍澤学館の誘致は、駅前の賑わいを含め、当市にどのような活性化効果をもたらすのか。  
**市長** 鈴子町の現教育センターに令和5年10月に日本語学科、令和6年4月に理学療法学科を設置予定

で日本語学科は2学年の80名、理学療法学科120名の計200名の予定である。開校効果としては、これら学生と教職員を合わせた居住人口及び交流人口が

創出される。理学療法学科については、当市の関係人口の増加をもたらすとともに、県沿岸部を中心とする

地域への専門人材の供給や市内高校生の進路選択の広がりにもつながる。更に駅前周辺を起点とした地域の賑わいが創出され、学生の買い物、飲食等の消費支出による経済効果、アルバイト従事を通しての雇用充足

にもつながり、卒業後に市内に就業の場や家族を得て定住することなども期待される。

**議員** 現在の学校誘致の取組状況は。  
**産業振興部長** 平成24年10月「震災復興支援協定」を締結した。令和3年3月には市長、市議会議長、釜石

医師会会長、商工会議所会頭の連名で「高等教育機関の設置に関する要望書」を龍澤学館に提出し、同年9月「包括連携協定」を締結した。本年4月20日には開校が正式決定した。許認可等に関する手続きや実地検査等と想定されている。



シープラザ釜石

佐々木義昭  
(21世紀の会)

### 質問項目

・新市庁舎建設計画における公共施設の有効利用と釜石駅周辺整備について



高橋 松一

## 質問項目

- ・新市民体育館の復旧について
- ・岩手県発表の想定津波対策について
- ・令和元年台風第19号後の復旧状況と当面の課題について
- ・害獣・災害対策を踏まえた森林対策と環境問題について
- ・高齢化に見合った見守り体制の構築について

## 神社に通じる道路は早急に対応すべき

## 土砂対策を含む工事今年度実施予定

**議員** 県の津波浸水想定

は、湾口防波堤の破壊、水際防潮堤及び水門の倒壊などL2「最大クラス」のようだが、市民の生命を守る手段は。

**総務企画部長**

当局における利便性の高い平坦地において、自然災害のリスクがない場所はないといっても過言ではない状況。新市庁舎の計画検討に際しては、避難場所としての機能を重視すべきと考えている。

**議員** 浜町の神社に通じる公道近くのがけ崩れ対策

だが、同地域は歴史のある地域柄、よそからの観光客

も多い。公道である状況も踏まえれば早急に対応すべきでは。

**建設部長**

浜町の神社に通じる市道脇の法面崩壊は、沢の上流にある堰堤に土砂が大量に堆積したこと

により、土砂が下流に流出し、水路を阻害して雨水が溢れ、洪水となったことが要因である。検証委員会より堰堤下流での流木、土砂止対策の提言を踏まえ、今年度、堰堤下流への土砂止対策工事を予定している。施工にあたり、現場箇所に至るまでの道路に隣接する法面崩壊箇所には擁壁を設置

し、従前の幅員確保と、工事用車両や一般車両の通行においても安全性が確保されるよう施工する。

**議員**

かつて当市の地域活動は町内会の互助が主でまとまりがあったが、震災の影響等で、会員の離散が増えている。また、震災後にできた自治会もコロナの影響等で後継者のなり手不足につながり、会員の独居化、町内の離散につながり、まちは急速に過疎に向かっている。その中で一部は「住民相互見守り」がある」と聞いているが、行政がそれらの活動の後ろ盾とな

り、支援すべきではないか。

**保健福祉部長**

当局は人口減少と併せ著しく高齢化が進んでいる。令和2年国勢調査で独居高齢世帯は2837世帯、高齢夫婦世帯は2104世帯で見守り体制の構築は市民が安心安全な生活を送るうえで重要

な施策であると認識している。今後も各地区の応援センターで開催している地域や関係機関などの声を聞きながらニーズの把握と課題を抽出し住民相互の見守り体制の構築に取り組んでいく。



浜町三丁目のがけ崩れ

# 食材費等高騰、学校給食費への影響は

## 保護者負担なくコロナ交付金活用予定

**議員** 物価高騰による食

材費の影響は、給食費の値上げや給食用食材の削減に追い込まれるという報道もある。物価高騰分をコロナ交付金の活用で保護者負担とならないよう給食の充実を図ることが必要と考えるが。

**教育部長**

今年の初めから食材費の値上がりがみられるが、現在のところ質・量を減らすことなく栄養価を維持した給食の提供ができています。そのための対応としては、献立の工夫、主菜の食材や調味料を変えることなく安価な物への変

更、食用油については、循環利用が可能なフライヤー

を使用しているため購入回数が増減しているため購入回数が減り節約となつてい

**給食センター所長**

増額となつた場合でも保護者負担とならないよう交付金を活用していきたい。

も必要ではないか。

**市民生活部長**

免許を返納した方々への支援策は、各公共交通機関の運行主体においてそれぞれ取り組んでいることから、市内全域を網羅している状況ではない。

市広報紙等を活用した免許返納制度の周知を図ると

もに免許返納者への具体的支援策について、交通業者や関係機関と協議、連携しながら支援策の充実に努めていく。

**議員** 県・国への要望も必要ではないか。

**市長** 高齢者の免許更新時の試験も難しいことから

免許の自主返納者が増えることも考えられる。県・国へ要望するとともに行政としてどのような支援が出来るのか検討していく。

**議員** 交通弱者と言われる

高齢者の交通安全への取り組みは。

**市民生活部長** 釜石警察署

や交通関係団体と交通マナ

の向上を図る指導、交通安全協会が中心に係関係団体と訪問による注意喚起を促す活動、ミニ歩行環境シミュレーターを使用しての学

ぶ機会の提供など行っている。また、コロナ感染の推移をみてシルバー交通安全クリニックの再開を検討したい。



釜石市学校給食センター  
6月献立表



深澤秋子

### 質問項目

- ・物価高騰の市民への支援について
- ・新型コロナウイルス感染症対応について
- ・高齢者の交通対策について

# 議案審議

## 市営住宅条例

**問** 収入超過者の認定基準額を15万8千円から25万9千円とする条例改正とのことだが、これによる入居者のメリットは。また家賃の変更分は返納されるのか。

**答** 認定基準額が変更されることで収入超過と認定される方が減る。また家賃の変更分は4月に遡り10月以降に返納する。

事業者への周知は。

**答** 資格外活動許可を申請し許可を受ければアルバイトの就労も可能だ。市が就労をあっせんすることとはなく、学校側が中心となり関係機関と連携しながら進めていくことになる。

## 環境基本計画

**問** 環境基本計画策定の取組と、策定後の市民への周知方法は。

**答** 本計画策定に向けて、市民や事業者を対象としたアンケート調査を実施したいと考えている。市民への周知は、現在ごみの減量講座や環境展等を実施しているの、計画策定後も市広報やホームページに加え、各種講座等を活用した、より一層の周知と啓

発に努めて市民の理解と協力を得たいと考えている。

## 物産センター 泡消火設備

**問** 中途半端な施設になっている。使い切れないのは行政の責任ではないか。泡消火設備の予算が計上されたが、施設を使うのであれば、駅前の賑わいを真剣に検討するべきではないか。

**答** 商業施設としての運営は厳しい。西部と東部をつなぐ駅前としての重要性は認識している。新市庁舎建設など周りのスケジュールに左右されているが、当初の設立目的も含めて、どのような使い方がよいか役所外の関係者の意見も聞きながら、内部で検討を進めている。

## 地場産品販売機

**問** 地元事業者からの働きかけがあつて予算化した事業か。地場産品は市内どこでも購入でき、差別化されていないければ自販機ビジネスは厳しい。差別化図れるか。

**答** 普段の活動から事業者の声を認識している。コロナの影響で接触を避ける傾向にあることに加え、売り上げ減少に悩む事業者からの需要もある。提言を踏まえて内容を精査し、事業を執り行う。

## 住宅用地 維持補修費

**問** 釜石市の発注する工事に於いて、竣工後のトラブルがあるが、当局の基本的な対応策は。

**答** ①現場周辺の安全確保・応急対策の実施、②当該トラブルに係る要因

## 高等教育 機関設置

**問** 誘致する専門学校は在留資格「留学」であり、「就労」にあたるアルバイトをすることに違法就労の問題はないか。市内

釜石市議会では、本会議等のインターネットライブ及び録画配信を行っております。

釜石市議会  
YouTubeチャンネル

検索

釜石市議会 youtube

スマートフォンの方はこちら↓



検証、③市民への検証結果・対策工事に係る説明、④対策工事実施の4点と考えられる。再発防止等の観点から検証実施にあたり、専門機関の調査、第三者学術機関の検証等、客観的知見から正確に原因究明する。

## 議会改革特別委員会

令和4年4月19日に議会改革特別委員会は平田公民館にて平田地区の各町内会長を迎え市民と語る会を開催しました。

開催目的は「議員定数」「議員や議会に望むこと」「市政課題」などについて市民と意見交換して議会に反映させることです。

市民から「議員定数を削減するとしたなら、議員1人あたりの負担が大きくなるのでは」との発言があり、これに議員から「議員の資質の問題もある」などの意見が交わされました。

令和4年4月26日に唐丹公民館にて唐丹地区の各町内会長を迎え市民と語る会を開催しました。

ここでは議員定数について「現在18名から3名減らして15名でやってほしい」「議員が定数を決めてほしい」などの意見のほか、議員のなり手不足について「議員の魅力や向上心の問題も一因ではないか」との意見もありました。

また市政に関し、「新市庁舎建設場所」について質問がありました。令和4年5月27日に議会改革特別委員会を開催し、①理事会の報告②平田地区・唐丹地区、市民と語る会の報告③議員定数の委員長報告スケジュール④タブレット端末の状況について協議しました。



平田地区の市民と語る会



唐丹地区の市民と語る会

## 議員全員協議会

【令和4年6月29日開催】

情報漏えいに関する職員の懲戒処分について、津波浸水想定と新市庁舎建設について、釜石市民体育館についての3項目について当局から説明を受け協議が行われました。

### 1 職員の懲戒処分について

市職員による個人情報及び特定個人情報（マイナンバー）の漏えいについて、市長からその概略の説明があり、外部への情報漏えいはないとの報告がありました。また、副市長をトップとした「釜石市個人情報漏えい調査委員会」を立ち上げ、市民の信頼回復に全力で取り組んでいる旨の報告もありました。議員からは、公務員としてのあるまじき行為に対して厳しい批判の声が上がり、徹底した原因究明と再発防止策を求めるとともに、システム上の問題や労働環境の問題はなかったのか、また、この事件を機に労働環境が厳しくならないかとの質問も出されました。

### 2 岩手県が公表した津波浸水想定及び新市庁舎建設について

昨年の国の発表に次いで、今年6月に岩手県が公表した津波浸水想定が新市庁舎建設に及ぼす影響と、設計変更の予定について当局の説明を受け、浸水が想定される場所に市庁舎を建設することは是非を協議しました。市は、候補とされたいずれの場所も津波または洪水の浸水はあり得るとし、計画通り天神町に建設するとなりました。

### 3 釜石市民体育館について

当局より、3月16日未明の地震で、釜石市民体育館の天井部分のボルト4本が破断して落下した事故についての原因調査の結果及び対策工事の説明がなされました。議員からは、「事故が発生したのには原因がある。震度から見て破断は納得できない」「工事監理業者・施工業者ともに責任を追及すべきだ」との意見が出され、市は、「まずは補修を先行するが、市側は補修についての支出は考えていない」と明言しました。

# 議会の動き

## 請願

■安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための請願

↓**継続審査**

※本会議において民生常任委員会に付託しましたが、閉会後も継続して審査することになりました。

## 陳情

■「補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴（児）者への支援拡充を求める意見書」採択についての陳情書

↓**報告**

■公務・公共サービスの拡充を求める陳情書

↓**報告**

■コロナ感染拡大防止策に関する陳情書

↓**報告**

■女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情

↓**報告**

■国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情

↓**報告**

■沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情

↓**報告**

※陳情6件は本会議において報告し、出席した議員、職員に陳情の要旨を記載した文書表を配布しました。

釜石市議会だよりでは、**表紙写真を募集**しております。市内の風景やイベントなど募集しております。

★応募先  
gikaijimu  
#city.kamaishi.iwate.jp  
(#を@に)



応募要項と詳細は→

- 4月
  - 19・議会改革特別委員会  
市民と語る会（平田地区）
  - 20・会派代表者協議会
  - 26・議会改革特別委員会  
市民と語る会（唐丹地区）
- 5月
  - 9・民生常任委員会
  - 10・議会改革特別委員会理事会
  - 11・会派代表者協議会
  - 19・議会改革特別委員会理事会
  - 27・会派代表者協議会
- 6月
  - 6・議会運営委員会
  - 10・議会運営委員会
  - 13・6月定例会（～6月24日）  
議会運営委員会  
議会だより編集特別委員会
- 7月
  - 4・民生常任委員会
  - 5・経済常任委員会
  - 6・議会改革特別委員会理事会
  - 12・議会だより編集特別委員会
  - 14・議会だより編集特別委員会
  - 23・議会運営委員会  
民生常任委員会
  - 27・議会だより編集特別委員会
  - 29・コロナウイルス感染症対策協議会  
議員全員協議会



▼今年も気が付けば既に7月。市行政において、職員の不祥事や市民体育館の損傷、津波浸水想定公表など、市民からの信頼を損ね、ご心配をかける出来事が相次ぎました。当局にはその信頼回復と不安解消のために速やかな対応を望みます。

▼今年は観測史上最速の梅雨明けとなり、連日の猛暑や急な豪雨など不安定な気候が続いています。夏はこれらが本番！水分と塩分を補給するなど熱中症にご注意下さい。

（細田 記）

- 委員長 佐々木 聡  
副委員長 野田 忠 幸  
委員 川嶋 昭 司  
細田 孝 子  
磯崎 翔 太  
深澤 秋 子